

2022年9月2日

株式会社三菱UFJ銀行

仙台市が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、本日、仙台市が発行する「仙台市第1回グリーンボンド公募公債（5年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、東日本大震災を経験した仙台市が進める「防災環境都市づくり」の加速化、脱炭素社会の実現において必要となる下表の環境施策に充当されます。

【環境施策】

分類	事業内容
再生可能エネルギー	市有施設への再生可能エネルギー設備導入
エネルギー効率	市有施設のエネルギー効率改善を含む長寿命化改修 ごみ処理施設整備（含む改良や更新等）
グリーンビルディング	環境性能の高い市有施設の新築、改修
気候変動への対応	道路等防災対策、道路整備（排水性・透水性舗装） 河川改修、浸水対策 急傾斜地緑地防災対策

なお、本債券は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、国際資本市場協会（International Capital Market Association／ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021^[1]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年度版^[2]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	仙台市第1回グリーンボンド公募公債（5年）
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2022年9月13日

[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

[2] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年度版」は以下をご参照ください。

https://www.env.go.jp/press/press_00186.html

以上